

沼田市議会経済建設委員会陳情審査報告2件

グリーンベル21活性化促進願い

8月14日付で沼田市議会に「グリーンベル21活性化促進のお願い」（提出者：EATバイテック JAPAN株式会社代表取締役 斎藤 工）という陳情が提出され、9月21日に開催された沼田市議会経済建設委員会において審査されました。



グリーンベル21

内容は、『グリーンベル21を活性化させるためには、「1日も早くテナントを入れなければならない」ので、当社は生鮮3品を中心にしたスーパーマーケット「沼田マルシェ」の開業準備をしている。よって、「沼田マルシェ」構想の実現にあたり、市議会に協力をしてほしい。』というものです。

審査の過程では、グリーンベル21を管理している「沼田都市開発（株）」との契約上の問題で訴訟になっていることなどが問題点として指摘されました。しかし井之川博幸委員は、「訴訟の問題は裁判で結果が出るので、それは別として活性化は必要であり、協力していくことは当然のことであるので『採択』を主張」しましたが、多数の委員が「審査未了」を主張し、委員長のカ決は「審査未了」でした。

区画整理事業を中心としたまちづくりの早期進展を



第1街区で移転が完了した地域

9月27日付で、沼田市議会に対し沼田市中心市街地活性化の会代表 中島庸一氏他、上・中・下之町の3区長から中心市街地のまちづくり

の進展を願う9項目にわたる陳情書が提出され、10月16日の市議会経済建設委員会で審査されました。

井之川博幸委員は、土地区画整理事業では、この先も多くの予算と期間がかかるので、まちづくりの仕方を転換させる必要があり、いまのやり方で予算を増やして早く進めることは無理なので、『趣旨採択』を主張しましたが、予算を勘案してなどの意見はつきましたが、多数で『採択』されました。

自殺対策の強化を要請

井之川博幸議員は、9月議会決算審査委員会で、市で行なっている「地域自殺対策緊急強化事業」について質疑するとともに、急増している「自殺」に対していっそうの強化対策を実施するよう求めました。社会福祉課長は、2011年度中、市内で21人の自殺者がいたことを明らかにしました。

高橋場町民文化祭

13・14日には、高橋場町住民センターで恒例の町民文化祭が開催されました。

絵画や写真など100点を超える出品作品の展示を始め、2階のステージ付大広間では、大正琴やハンドベルの演奏や民謡踊りなどが披露されました。



ハンドベル演奏



民謡会の踊り



書・絵画などの展示

佐山の事故はクマの領域内で

15日に佐山町でキノコ採りの男性がクマに襲われ軽傷を負った事故は、男性が山林の奥深く（クマの領域）に入ったため起きた事故と思われるとの見解が16日の経済建設委員会で報告されました。キノコや山菜採りで山深く進入する場合は特に気をつける必要があります。

ホームページでも御覧いただけます

「いのさんニュース」（市議会報告）など、井之川博幸議員の読者ニュースは、日本共産党利根沼田地区委員会のホームページで御覧いただけます。



井之川博幸市議

2012年10月21日 No.630

いのさんニュース

発行所沼田市下久屋町983 ☎23-1519

井之川博幸議員活動地域版部内資料